

たまご
卵通信ミニ Vol.20

令和5年9月29日発行（令和6年3月25日改）

令和4年度に出荷された体外受精卵産子の枝肉成績報告

概要

平素より当団生産の体外受精卵をご利用いただき誠にありがとうございます。当団では、配布した精液・受精卵由来の産子の枝肉成績の収集を日々行っており、当団種雄牛が持つ産肉能力などについて各種数値データを公表することで、現場の皆様の牛群改良や収益増加のための指針となればと考えております。今回の卵通信ミニでは、令和4年度に東京食肉市場および福岡食肉市場に出荷された当団の体外受精卵産子(IVF産子)の枝肉成績をご報告いたします。

黒毛和種枝肉成績の全国平均と当団IVF産子との比較

令和4年度は去勢592頭、雌51頭、合計643頭のIVF産子の枝肉成績情報を得ることができました。美津照重、愛之国、福之姫の産子が大部分を占め、

各々200頭前後の情報が集まりました。(公社)日本食肉格付協会(以下、日格協)からも令和4年度の枝肉格付結果が発表されましたので、当団種雄牛の全国の枝肉成績平均を比較しました(表1)。去勢について比較すると、当団種雄牛IVF産子全体の平均(LIAJ-IVF)は、日格協の格付結果の全国平均と同等の成績を取めたと考えられます。特に福之姫産子は枝肉6形質のうち5形質において全国平均を大きく上回り、枝肉重量は564.6kg、BMS No.は8.8、A5等級の割合は73.1%と非常に良い成績を取めたとわかりました。また、福之姫は通常精液によるIVFを行っておりますので、41頭分の雌のデータも得られました。雌でも枝肉重量は500kgにせまり、単価は去勢を上回りました。福之姫IVF産子は去勢・雌ともに皆様のご期待に添えたのではないかと存じます。

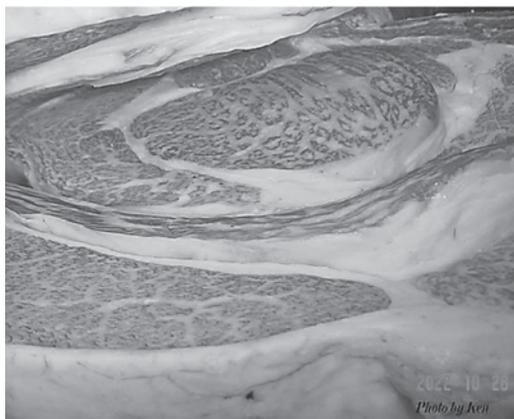
表1 令和4年度にと畜された黒毛和種の枝肉に関する各種データの平均値

性別	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪の厚さ (cm)	歩留基準値	BMS No.	A5割合 (%)	単価 (円/kg)	売上金額 (千円)	調査頭数
全国平均*	514.8	68.3	8.4	2.4	75.3	8.5	62.2	-	-	258864
LIAJ-IVF	531.0	68.2	8.5	2.4	75.2	8.3	60.1	2203.8	1173.3	592
美津照重 去勢	511.3	66.7	8.2	2.4	75.0	7.8	49.5	2175.8	1116.6	182
愛之国	526.2	65.2	8.6	2.4	74.9	8.3	65.2	2214.3	1167.9	164
福之姫	564.6	72.4	9.0	2.5	75.5	8.8	73.1	2221.0	1255.6	160
福之姫 雌	495.8	69.2	8.6	2.9	75.4	8.3	61.0	2224.1	1103.3	41

各項目について、緑色が濃いほど値が大きいことを示す。

* (公社)日本食肉格付協会による令和4年度の牛枝肉格付結果から転載。

**体外受精卵
好評販売中!**



父：福之姫 (IVF産子)
母の父：安福久
性別：去勢
枝肉重量：640kg
ロース芯面積：93cm²
バラの厚さ：9.4cm
皮下脂肪の厚さ：1.6cm
BMS No.：11
格付：A5
産地、肥育地：北海道